

たくようだより



# たくよう

平成27年4月

No.66

春号

障がい者支援施設 新葉学園  
就労継続支援B型事業所  
共同生活援助事業所 第1・第2 拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会  
薩摩川内市樋脇町塔之原5270  
TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981



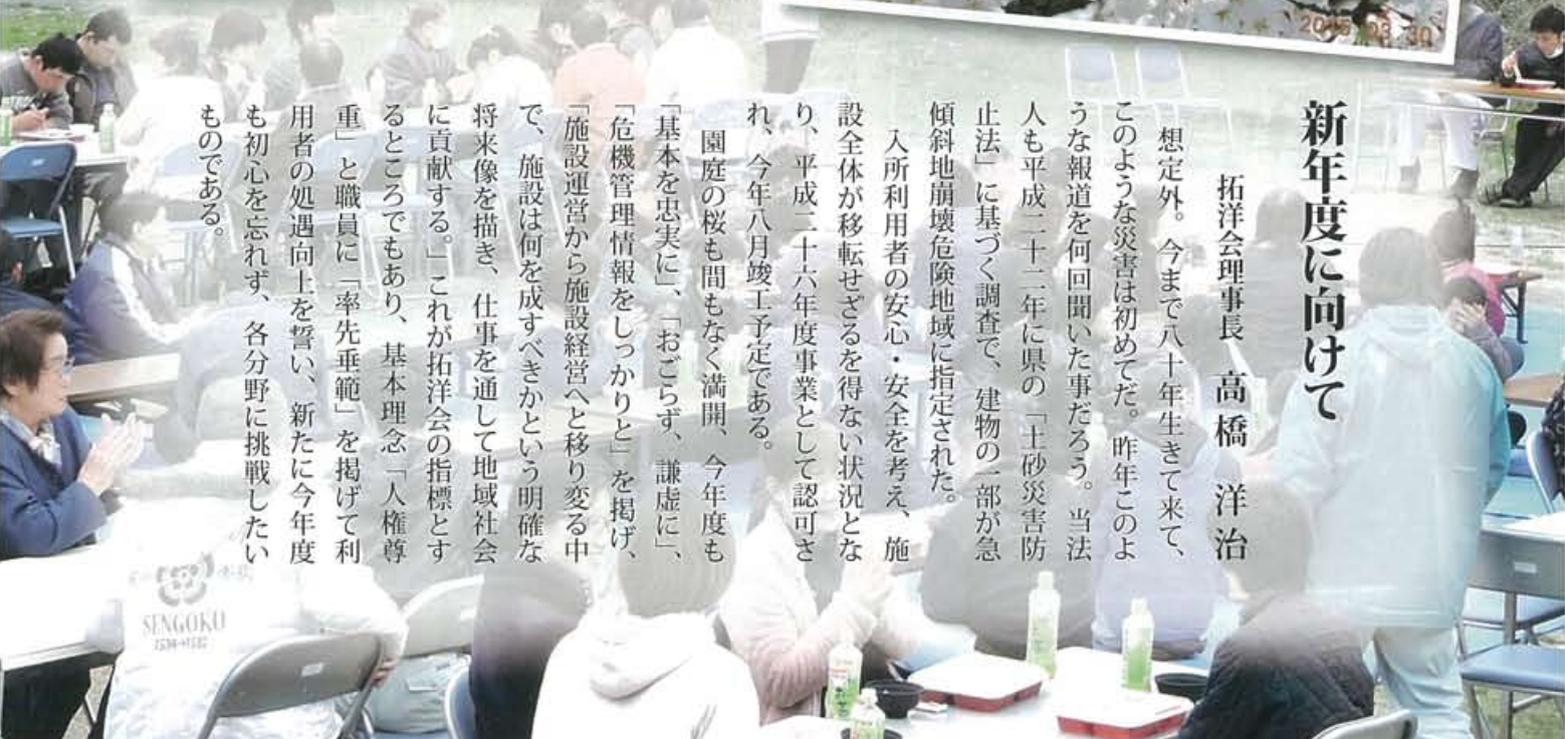
## 新年度に向けて

拓洋会理事長 高橋 洋治

想定外。今まで八十年生きて来て、このような災害は初めてだ。昨年このような報道を何回聞いた事だろう。当法人も平成二十二年に県の「土砂災害防止法」に基づく調査で、建物の一部が急傾斜地崩壊危険地域に指定された。

入所利用者の安心・安全を考え、施設全体が移転せざるを得ない状況となり、平成二十六年事業として認可され、今年八月竣工予定である。

園庭の桜も間もなく満開、今年度も「基本を忠実に」、「おごらず、謙虚に」、「危機管理情報をしっかりと」を掲げ、「施設運営から施設経営へと移り変わる中で、施設は何を成すべきかという明確な将来像を描き、仕事を通して地域社会に貢献する。」これが拓洋会の指標とするところでもあり、基本理念「人権尊重」と職員に「率先垂範」を掲げて利用者への処遇向上を誓い、新たに今年度も初心を忘れず、各分野に挑戦したいものである。



# 第二十六回

# 新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会

2/28

支援員 藤崎 照矢

去る二月二十八日(土)、第二十六回新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会が開催されました。当日は心配されていた天候も嘘の様に回復し、正にマラソン日和となり、今年も数多くの方が参加し、総勢四百名を超える盛大な大会となりました。

現在の施設では最後のマラソン大会と言う事もあり、皆さん気合が入っており白熱したレース展開を見る事が出来、選手だけではなく応援する方も大変熱が入っていました。レース後は、サービスクーパーでうどんを堪能して頂き、「美味しかった」と好評で、抽選会もたくさんのお品を準備し、特等のワンダーコアを射止めたのは小学六年生の男の子で「マッチョなボディになりたい!」と大変喜んで頂きました。



▲ 1番目指してヨーイドン!!

二月二十八日、新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会が行われ、僕は、ウォーキングに出ました。心配していた雨も降らず、友達と一緒におしゃべりをしながらとても楽しく歩けました。歩き終わった後のうどんとおにぎりがかくおいしいでした。来年は、施設が新しくなり、歩くコースが変わるかもしれないのでとても楽しみです。

利用者 久保 雄志さん



二月二十八日、新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会がありました。私は2kmマラソンを走りましたが、れんじゅつをあまりしていなかったので足が痛かったです。けど、車にのることなくさいごまでがんばりました。また、うどんどうして体力をつけてがんばりたいと思います。

利用者 柚木崎 広美さん



▲ 余裕のピース(^^)/



▲ 皆を代表して選手宣誓!!



花が咲いたような素敵な笑顔^^



▲ みんなで一緒にイチニ、イチニ...



▲ 行列のうどんコーナー

# 川内川河口マラソン・ウォーキング大会

3/8

利用者 平崎 広昭さん

三月八日に川内川河口マラソン・ウォーキング大会に参加しました。天気も良く、絶好のマラソン・ウォーキング大会日和で、皆、さいごまで頑張られたのが良かったです。

僕は今、休みの日に散歩をしています。そのせいもあり、きつくなかったです。これからも体力づくりにはげみたいと思います。



▲ あと半分! 頑張って!



▲ 帰ってきたよ~!!

## 拓洋会 花見

3/27

利用者 高木 純義さん

三月二十七日に花見をしました。まだ、三分咲きくらいでしたが、きれいでした。ぼくは、カラオケを歌いました。芝さんとデュエットをして楽しかったです。弁当もとてもおいしかったです。さくらもちが入っていてうれしかったです。この場所での花見はさいごだったのでもさみしいですが、新しい学園でもできたらいいなと思いました。



▲ 抽選会で拓寿が当たって大喜びの役員さん



▲ 終始笑顔があふれた時間



▲ この場所での花見は今年が最後となりました



▲ 旬な素材が詰まったオリジナル花見弁当

## 樋脇地区コミュニティ協議会 二十日そば交流会

1/19

栄養士 三輪 優子

去る三月十九日、樋脇地区コミュニティ協議会の皆様による二十日そば交流会が実施されました。当日は天気もよく、園庭でいただく手打ちそばはとても美味しいでした。以前から楽しみにしていた交流会に、利用者の皆さんもとても喜んでいらっしゃいました。

朝早くから手打ちそばを準備してくださったコミュニティ協議会の皆様、本当にありがとうございました。

これからも様々なイベントを通して、地域の皆様と交流を深めていけたらと思います。



◀ 皆さん大満足♪



▲ 早朝から手打ちされた蕎麦は新鮮で最高でした◎



▲ 格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます



▲『フォーチュンクッキー』Rock Ver.?



▲ 皆様どうぞ良いお年をお迎え下さい



▲ 本格的なよさこいソーランも迫力満点☆

# 拓洋会 家族会&忘年会

支援員 小川 淳

平成二十六年十二月六日、家族会並びに忘年会がホテルグリーンヒルにて盛大に開催されました。

12月6日



今回、多くのご家族と親睦を深める事が出来、今後ともご理解、ご協力を得ながら満足のいく支援に努めていきたいと思っております。

午後からは、イベント盛り沢山の忘年会が行われ、時間が経つのを忘れてしまう程の有意義な時間を過ごす事が出来ました。この日に向けて利用者さん、職員共にダンスや踊りを一生懸命覚え、当日ステージで最高のパフォーマンスを披露する事が出来、皆で喜び合った事を今でも鮮明に覚えております。また、皆さん豪華な料理に舌鼓を打ち、堪能されてきました。

世話人 中嶋 絹子

去る十二月六日(土) ホテルグリーンヒルに於いて第二回家族会と忘年会が盛大に行われました。利用者による数々のアトラクションや女子職員・世話人での「セーラー服を脱がさないで」のアトラクションは終始、笑いや感動ありの忘年会でした。利用者の方々には内緒で練習に励んでの事だったので好評に至りました。

利用者 諏訪 信行さん

去る十二月六日に忘年会が行われました。この日に向けて利用者の皆さんや女性職員が踊りの練習をしてきました。カラオケ・ダンス・踊りがありました。そして抽選会がありました。僕はポータブルDVDが当たり嬉しかったです。家族の参加があり、皆さん楽しんでいました。



▲ それではどうぞ～♪



▲ 今年1年お疲れ様でした



▲ 色とりどりの可憐な華の競演(□°@)



▲ 突如現れた謎のゆるキャラに会場が爆笑!

# 新成人を祝う会

## 20歳 成人式

1月9日

利用者 久留須 のどかさん  
 「新せいじんをいわう会」にお母さんと参加しました。ふりそでは私の好きなものをえらび、りょうしんに買ってもらいました。せいしんしきのために二年かけてかみの毛を伸ばして、きれいにセットしてもらいました。

式ではとてもきんちようしたけど、同級生と会えてうれしかったです。アトラクションではおどりやダンス、合唱があり、とても楽しい一日でした。

保護者 久留須 有香様  
 真新しい振袖を身にまとい「新成人を祝う会」に参加致しました。養護学校を卒業し貴園で働き始めた娘にとって、初めての公共の場のイベントの参加でした。緊張もありましたが、久しぶりに会えた同級生に胸を踊らせ、喜ぶ娘の姿には二十歳となり大人の仲間入りをしたのだなと感じました。しかしながらまだまだ何もわからない娘です。今後とも良きご指導を下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。



▲ 絶景と晴姿♡新成人おめでとうございます

# 正月在園者外出

1月3日

利用者 原 博美さん  
 出水の大きな鈴のある「じんじゃ」に、はつもうでにいきました。A-Zでは食事と買い物をしました。みんないろんなものを買っていました。せんだい宇宙館に行つて、みんなで「せいさうらない」をしました。いろんなものを見てまわり、たのしい一日でした。



▲ 未知の世界との遭遇@せんだい宇宙館



▲ 今年初めての外出で思わずにっこり♪

# チョコレート&クッキー作りに参加して

3月10日

利用者 福山 雄亮さん  
 僕は三月十日(火)にクッキー作り第二班に参加しました。最初にボウルでチョコレートをかきまぜました。次にクッキーの形を作り、あげる人の顔を思い出しながら心こめて作りました。最後にクッキーをラッピングしました。クッキーはとても美味しかったです。また参加したいです。



▲ 気持ちを込めて混ぜ混ぜ♪



▲ はい!!出来上がり!!



# 思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



△ 交流フェスティバル グラウンドゴルフ大会



△ 秋季社会人バレーボール大会



△ 手作り門松で迎えた新春



△ 捏ね取りとタイミングを合わせて『よいしょ〜』



△ 利用者仕事始め式



△ 本年もよろしくお願ひ申し上げます



△ 植藤地区コミュニティソフトバレーボール大会  
☆優勝☆



△ 薩摩川内市女性消防隊のみなさん

項目\月	4	5	6	7	8	9
園内行事				・拓洋会夏祭り(25)	・夏季休暇	
会議研修	・幹部会議(1) ・給食委員会(3) ・ケース閲覧(8)(22) ・運営委員会(9) ・職員会議(16) ・グループホーム運営委員会(17) ・第1回家族会(18)	・幹部会議(12) ・ケース閲覧(7)(20) ・給食委員会(13) ・ひわき会・施設内研修(13) ・運営委員会(14) ・職員会議(21) ・グループホーム運営委員会(22) ・ハイツ会(22) ・パンプロジェクト委員会(29) ・法人監査 ・評議員会・理事会	・幹部会議(2) ・ケース閲覧(3)(17) ・給食委員会(4) ・運営委員会(11) ・職員会議(18) ・グループホーム運営委員会(19)	・幹部会議(1) ・ケース閲覧(1)(15) ・給食委員会(2) ・ひわき会・施設内研修(2) ・運営委員会(9) ・職員会議(16) ・グループホーム運営委員会(17) ・ハイツ会(17) ・パンプロジェクト委員会(31)	・幹部会議(4) ・ケース閲覧(5)(19) ・給食委員会(6) ・運営委員会(6) ・職員会議(20) ・グループホーム運営委員会(21)	・幹部会議(1) ・ケース閲覧(2)(16) ・給食委員会(3) ・ひわき会・施設内研修(3) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(18) ・ハイツ会(18) ・パンプロジェクト委員会(25)
その他	・施設親善球技大会(25)	・障害がい者スポーツ大会(10)		・県知的障がい者フットサル大会(18) ・福原川内市ふれあい障がい者福祉大会	・施設職員親善ソフトボール大会 ・知的障がい者関係施設文化祭(29)	
項目\月	10	11	12	1	2	3
園内行事	・拓洋会大運動会(24)		・利用者忘年会 ・クリスマス会(19)・餅つき(25) ・大掃除/仕事納め(28) ・年末年始休暇(12/29~1/3)	・年末年始休暇(12/29~1/3) ・仕事始め(4)	・新葉ふれあいマラソン・ウォーキング大会(27)	・花見 ・大掃除(25)
会議研修	・給食委員会(1) ・幹部会議(6) ・ケース閲覧(7)(21) ・運営委員会(8) ・職員会議(15) ・グループホーム運営委員会(16) ・法人内部総理監査 ・評議員会・理事会	・幹部会議(4) ・ケース閲覧(4)(18) ・給食委員会(5) ・ひわき会・施設内研修(5) ・運営委員会(12) ・職員会議(19) ・グループホーム運営委員会(20) ・ハイツ会(20) ・パンプロジェクト委員会(27)	・幹部会議(1) ・ケース閲覧(2)(16) ・給食委員会(3) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(18) ・第2回家族会(19)	・幹部会議(5) ・ケース閲覧(6)(20) ・給食委員会(7) ・ひわき会・施設内研修(7) ・運営委員会(14) ・職員会議(21) ・グループホーム運営委員会(22) ・ハイツ会(22) ・家族並びに施設職員研修会(23~24) ・パンプロジェクト委員会(29)	・幹部会議(2) ・ケース閲覧(3)(17) ・給食委員会(4) ・運営委員会(12) ・職員会議(18) ・グループホーム運営委員会(19) ・評議員会・理事会 ・グループホーム事業所研修会	・幹部会議(1) ・ケース閲覧(2)(16) ・給食委員会(3) ・ひわき会・施設内研修(3) ・運営委員会(10) ・職員会議(17) ・グループホーム運営委員会(18) ・ハイツ会(18) ・パンプロジェクト委員会(25) ・評議員会・理事会
その他	・北薩地区ふれあいスポーツ大会 ・九州地区施設親善球技大会			・新成人を祝う会(8)	・ナイスハートバザールIN鹿児島	

※利用者慰安旅行は、利用者の希望により実施いたします。(時期未定)

一月十七・十八日  
家族並びに施設職員研修会



支援員 原田 仁

一月十七日から十八日の二日間、家族並びに施設職員研修会が霧島市のホテル京セラで行われた。初日は弁護士の前廣倫生氏より「障がい者権利擁護について」法律家として、家族として」と題し講演が行われた。人として生まれた以上、障がい者、健常者関係なく「人権」はあり、「障がい者権利擁護」という言葉そのものに法律家として違和感があり、周囲の人の認識があれば、障がい者の人権は成り立つと強く訴えられた。

また、我が子を施設に預けている親として「預かって買っている」という負い目がある為、人権侵害があったとしても言い出せない、といったジレンマに苦しむ保護者等の問題点も指摘された。我々施設職員としても、「このままで良い」「今までもこれで良かった」等の先入観や既成概念を持たず、常に向上心を持って支援を行わなければならないと強く感じた。

その後のグループディスカッションでは、テーマをあえて決めず、様々な立場から「施設への要望」「家族としての思い」等について討論された。その中で家族の意見として多かったのが「親亡き後の不安」であり、だからこそ施設において我が子については「生きる為の力」を少しでも養って欲しいとの要望であった。

二日目は、「家族として思う事」と題し、家族会の代表者が今までの苦悩、これからの不安について具体的に話をされ、自分自身に改めて問いかける良い機会となった。

最後に障がい福祉を取り巻く現状は目まぐるしく変化しているが、今後も利用者、家族が安心、信頼できる施設づくりを目指す為に、資格習得への積極的な取り組み、相談苦情への対応、人権擁護委員会の更なる充実等を図っていきたく思っている。

平成二十六年  
施設内研修

第五回

平成二十七年二月八日(木)

テーマ「傾聴のスキルを身につける」

講師 森園病院 地域連携室

ソーシャルワーカー

久保 優枝様

第六回

平成二十七年三月四日(水)

テーマ「精神科分野での訪問看護について」

講師 訪問看護ステーションかけはし

管理者 廣岡 稔見様

看護師・ひきこもり支援相談士

鈴木 茉理様



▲ 外部講師をお招きし、職員一同スキルアップ!!

## 新利用者紹介



B型事業所 池田 圭佑さん  
4月から新葉学園で頑張ります。



B型事業所 久米 一沙さん  
私は久米一沙と申します。4月から新葉学園のみなさんと仲良く作業やお話ができると思います。よろしくお祈りいたします。



B型事業所 立野 ほの香さん  
立野ほの香です。みなさんと仲良くしたいので、よろしくお祈りがいたします。



B型事業所 栞込 省吾さん  
はしこみ しょうごです。しんようがくえんでがんばりたいです。みなさんよろしくお祈りがいたします。

## 新任職員紹介



生活介護事業所 生活支援員 玉利 直喜  
4月1日より生活支援員として働くことになりました。玉利直喜と申します。一日でも早く職場の雰囲気や仕事に慣れ、皆様方から信頼される職員になれるよう頑張りますので宜しくお願い致します。



▲ 1月9日 起工式



▲ 3月23日 地鎮祭



▲ 造成後の敷地全景

**平成二十六年 度 社会福祉施設等耐震化等整備事業**  
当施設の一部が、「土砂災害防止法」による急傾斜地崩壊危険地域に指定された事を受け、「平成二十六年 度 社会福祉施設等耐震化等整備事業」として樋脇町内に擁しておりました所有地に移転する運びとなりました。  
去る一月には起工式、三月には地鎮祭を執り行い、施工期間中の安全を祈願致しました。お近くまでお越しの際は、ぜひお立ち寄り頂ければ幸いです。  
新天地では、利用者・ご家族・地域の皆様にご満足いただける施設づくりを目指したいと考えておりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお祈り申し上げます。

## 通所利用者の送迎路線新設のお知らせ

通所利用者の送迎路線は、従来の「川内方面」「樋脇・入来方面」に加えて、「東郷・網津方面」を新たに設けました。皆様のご要望に応えながら、安心して当学園をご利用いただける様、今後も取り組んで参ります。

※尚、「川内方面」「樋脇・入来方面」の送迎車をご利用の皆様は、従来と変更なくご利用いただけます。

### 新設路線「東郷・網津方面」

学園→東郷→中郷→高城  
→網津→学園



## 編集後記

四月に入り桜の季節となり、利用者・職員それぞれの目標に向けて気持ちを新たに新年度がスタートしました。

さて、「季刊春号」が出来上がりました。今後も充実した内容をお届け出来る様取り組んでいきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。  
(宇田)

【平成二十七年 度 広報委員会】

利用者 正岡 和成さん・福原 ひとみさん  
職員 池田俊彦・小川淳・宇田千鶴・三輪優子

## 「給食業務の外部委託のお知らせ」

開設以来、地域の皆様のご協力によって、長年運営しておりました給食業務を平成27年度より外部委託することとなりました。厨房・食堂はそのままに、おいしく、楽しい食事を通じて更に皆様の心身の健康促進に努めて参ります。今後、お気づきの点などございましたら何なりとお申し付けください。

- ◆委託業者:(株)魚国総本社
- ◆従事スタッフ:栄養士1名 調理スタッフ4名 利用者1名
- ◆委託開始日:平成27年4月1日



▲ 安心・安全・地産地消をテーマにした色とりどりの食事

## 退職のお知らせ

<世話人>種子田まゆみ (3月末)

<調理員>鶴田 嘉津代 ( // ) 田代 美弥子 ( // )  
田島 洋子 ( // ) 福山 夏子 ( // )

※調理員は転籍後、委託先のスタッフとして引き続き当学園の調理業務に従事していただきます。